

## 一般社団法人和食文化国民会議 普及・啓発部会 第 2 回部会議事録

日 時：平成 29 年 8 月 28 日(月) 14：00～16：40

場 所：皇居外苑 楠公レストハウス

出席者：出席者 73 委任状提出者 90 計 163 個 (部会議決権総数 287 個)  
定足数 144 個

### 1. 開会

- ・14：00 進行の上野幹事より開会が宣せられた。

### 2. 会長挨拶

- ・一般社団法人和食文化国民会議 伏木会長より挨拶がなされた。

### 3. 講演会①

- ・一般社団法人和食文化国民会議 後藤部会長より「和の香り (スパイス&ハーブ)」の講演を開催。

#### 講演会②

- ・一般社団法人和歌山県農産物加工研究所 稲葉所長より「和歌山県の農産物を利用した加工食品開発と機能性」の講演を開催。

### 4. 普及・啓発部会

決議事項 副部会長・幹事選任の件

- ・後藤部会長より、議決権総数 287 個に対し出席者 73、委任状提出者 90 計 163 個で定足数を満たしており、本会議は成立しているとの報告があった。また、部会運営規定により「副部会長及び幹事は、部会の互選により選出した部会長が任免する」との確認があった。
- ・後藤部会長の指示により事務局より以下の候補者の紹介をした。
- ・更に、後藤部会長より、部会運営規定に副部会長は、1 名以上 3 名以内、幹事は、3 名以上 10 名以内の役員を置くところがあるが、今期、以下のメンバー以外に、役員を増員する場合は、会長の承諾を得て部会長が決定したい旨提案された。その後、この件も含め、拍手をもって満場一致で候補者全員が承認された。

役員 候補者氏名(敬称略)

副部会長	増田 徳兵衛	日本酒造組合中央会 海外戦略委員会委員長
幹事	安部 憲明	一般社団法人 国民公園協会皇居外苑 楠公・北の丸レストハウス 総支配人総料理長
	上野 正人	株式会社 読売エージェンシー 営業本部第二営業局営業第五部 部長
	新保 正	株式会社 Smile Link Partners 代表取締役
	須田 信広	マルコメ株式会社 コミュニケーションデザイン部 広報宣伝課 専任部長
	八谷 中広 (新任)	一般社団法人 Plenus 日本の心研究所 事務局長
	ひがし きよみ (新任)	株式会社インフィニータ 取締役
	村岡 路子	フジッコ株式会社 マーケティング推進部 広告宣伝グループ 主任

## 平成 29 年度事業計画

### (1) 会員向け普及・啓発活動（上野幹事より報告）

- ・定期的な部会（6月・8月・10月・2月）の開催による会員間の関係強化や情報共有の機会の創出。

### (2) 「だしで味わう和食の日」3年目の企画・実施（須田幹事より報告）

- ・参加実施目標 5,000 校に再挑戦する。
- ・DM作戦：対象を 28 年度の 47 都道府県＋政令都市から、全国約 1,800 の地区町村に拡大する。
- ・28 年度は、約 3,000 校の参加があった。現時点の状況では、約 1,150 校の参加希望を受理しており、昨年の倍のペースではあるが、新規校をしっかりと獲得し、既存校については取りこぼしの内容努めたい。

### (3) マッチング事業（須田幹事より報告）

- ・「だしで味わう和食の日」企画等への出前授業の斡旋。
- 出前授業が可能な講師の一覧を作成し、今後の食育活動に活用する。

### (4) 広く国民に対する和食文化の魅力の発信（新保幹事より報告）。

- ・国や民間等主催の行事、展示会への参画及び NPO 等団体への協力等、他の組織と連携した活動。
- ・「2017 食博覧会・大阪」テーマ館の監修及び運営（4月 28 日～5月 7 日）。
- ・「第 12 回食育推進全国大会 in 岡山」（6月 30 日～7月 1 日）。
- ・「第 6 回ジャパンハーヴェスト 2017」（11 月予定）。
- ・外国人向け和食文化の啓発活動（例：東京アメリカンクラブ等への出前授業・ブース出展等の検討と実施）。

### (5) 視察・研修ツアー（鈴木事務局員より報告）

- ・企業・団体を中心に、伝統技術を有する企業の製造現場、伝統食材の生産現場、郷土料理の 伝承の現場等を視察、体験する。
- ・このツアーは、技・知恵部会との共催で開催。すでに、6 月の 19 日～20 日に「静岡県の特産品の現場を知る」というテーマで、塩の生産現場の視察、わさび田の視察とわさび漬け作り体験、鰹節の製造現場の視察、お茶の荒茶工程の視察と茶摘み体験を実施し、会員の和食文化の普及・啓発に向けた発信力向上につなげた。

### (6) 和食の総合的な情報発信（新保幹事より報告）

- ・HP（ホームページ）の改良を含む効率的、効果的な情報発信方法の検討及び実施。→会員が会員情報を発信する場の提供及び会員間のコラボレーションを起させるための仕掛けの構築。

## 5. 来賓紹介及び挨拶

- ・上野幹事より、来賓として農林水産省食料産業局食文化・市場開拓化和食室長五十嵐麻衣子氏の紹介があり、五十嵐室長より来賓のご挨拶がなされた。

## 6. 各部会より報告及び事務局より連絡

- ・調査・研究部会、技・知恵部会について田島事務局長より報告がなされた。
- ・連絡会議について上野幹事より報告がなされた。
- ・事務局鈴木より、龍谷大学・日本料理アカデミーの和食シンポジウム「和食の不易流行」の開催についての紹介と普及・啓発会員の皆様へ本日であれば 10 席のご用意が可能であることを案内。

## 7. 閉会

- ・所定の決議事項・報告を終え、16：40 に上野幹事より閉会を宣し、平成 29 年度普及・啓発部会第 2 回部会が終了した。

以上